

令和 7 年 6 月 30 日
観 光 庁

観光庁に「参事官（旅行振興）」を新設！

～国内・海外旅行の促進や観光人材の確保・育成に取り組めます～

日本人による国内旅行や海外旅行（アウトバウンド）の促進や、観光人材の確保・育成に取り組む体制を強化するため、観光庁に「参事官（旅行振興）」を新設します。

観光庁は、2025 年 7 月 1 日に「参事官（旅行振興）」を新設します。

日本人による国内旅行の消費額は 2024 年に過去最高の 25 兆円となり、観光立国推進基本計画における国内旅行消費額の 2025 年目標（22 兆円）を達成しました。今後、更なる国内旅行の活性化に向け、日本人の国内旅行需要を高めていくことが重要です。

一方で、日本人による海外旅行者（アウトバウンド）数は 2024 年に 1300 万人となり、同計画における 2025 年目標（コロナ前の 2019 年水準超え：2000 万人）を達成できていません。今後、好調な訪日外国人旅行者（インバウンド）との相乗効果を生み出し、アウトバウンド需要を喚起していく必要があります。

また、観光分野では、長期的に人手不足状態が続いており、直近では、観光需要の回復等に伴い人手不足感が更に高まっています。今後、観光人材の確保・育成を強力に推進し、旺盛な観光需要をしっかりと取り込む必要があります。

「参事官（旅行振興）」を新設し、これらの政策課題に取り組む体制を強化することで、観光立国の実現に寄与してまいります。

【問合せ先】

観光庁総務課 堀田、門田

代表：03-5253-8111（内線：27-115、27-116）

直通：03-5253-8321

観光庁に「参事官（旅行振興）」を新設！

政策課題

- 日本人による国内旅行や海外旅行（アウトバウンド）の促進が必要
- 観光人材の確保・育成や生産性向上を強力に推進し、旺盛な観光需要を取り込む必要

「参事官（旅行振興）」の新設

- これらの政策課題に取り組む体制を強化することで、観光立国の実現に寄与

